

《ハイドロセラ・フロア》シリーズ

床暖房器具を設置する場合について

1. 下地構造について

- ・当社の『設置可能な下地条件』をお守りください。（参考図 A 部）
※床暖房製品の周辺（参考図 B 部）には、床暖房器具と同じ厚さの合板などを敷き詰め、床暖房器具とレベル合わせをしてください。
※不陸は 5mm/m 以内、段差は 1mm/m 以内にしてください。
- ・床暖房製品設置範囲、施工要領などに関しては、床暖房製品の施工説明書に従い、施工ください。

2. 床暖房製品選定の注意点について

- ◎設置可能なタイプ
 - ・電気式、温水式などの床暖房器具で形状が板状のタイプのもの
 - ×設置不可なタイプ
 - ・フィルム式（不陸や段差が出来るため、設置できません。）
- ※上記はあくまでも一例です。さまざまな床暖房器具がありますので、『1. 下地構造』が遵守できるタイプを選定ください。

3. その他

- ・本製品の材料特性上、温度の立ち上がりに時間が掛かる場合があります。
- ・便器設置部は、便器や排水器具のねじ固定を行いますので、床暖房製品は設置しないでください。

